

フィラデルフィア美術館
浮世絵名品展

一番春 一番信

特別展 錦絵誕生250年

*Exhibition on the 250th Anniversary of the Birth of Nishiki-e
Ukiyo-e Masterpieces from the Philadelphia Museum of Art
Featuring Harunobu, Sharaku, and More!*

二写 一番楽

出品目録

2015年6月20日(土)～8月16日(日)



三井記念美術館

特別展 錦絵誕生250年 春信一番！写楽二番！フィラデルフィア美術館浮世絵名品展

図録番号	絵師名	作品名	制作年	判型・技法	展示期間	
					6/20-7/20	7/22-8/16

展示室4

～第1章 錦絵以前：浮世絵版画の始まり～

1	絵師未詳	朝鮮人曲馬の図 十二	天和3年(1683)	横大判墨摺絵		
2	大森善清	『よろひ桜』より「紅葉狩」	元禄15-16年(1702-03)頃	墨摺画帖のうち1図		
3	初代鳥居清信	二代目市川団十郎の鳴神上人と中村竹三郎の雲の絶間姫	正徳5年(1715)	大判丹絵		
4	二代鳥居清信	二代目市川団十郎の不破の伴左衛門と初代瀬川菊次郎のぶれいのかく	享保19年(1734)	細判紅絵(漆絵)		
5	二代鳥居清倍	げんじ五十四まいのうち 第三十九番 夕霧	享保(1716-36)期	横細判漆絵		
6	二代鳥居清倍	伊勢物語 初段「みちのく」	享保(1716-36)期	横細判漆絵		
7	二代鳥居清倍	今やうやくしゃふう	寛保(1741-44)期	細判紅絵		
8	二代鳥居清倍	はいかい五色ずみ 初代市村亀蔵の金五郎と初代佐野川市松の小さな	延享4年(1747)	細判紅摺絵		
9	奥村政信	風雅火鉢無間鐘浮絵根元	延享(1744-48)期	横大判墨摺筆彩		
10	奥村政信	芝居狂言舞台顔見せ大浮絵	延享2年(1745)	丈長奉書全紙判墨摺筆彩		
11	奥村政信	半装束美人揃 小野の小町	延享・寛延(1744-51)期	細判紅摺絵		
12	奥村利信	富沢門太郎の茶屋宗兵衛女房おすて	元文2-5年(1737-40)頃	細判漆絵		
13	鳥居清広	雀捕り	宝暦(1751-64)期	大判紅摺絵		
14	初代鳥居清満	初代佐野川市松の宗の井	宝暦(1751-64)後期	細判紅摺絵		
15	初代鳥居清満	四代目市川団十郎の四郎兵衛忠信	宝暦11年(1761)	細判紅摺絵		

～第2章 錦絵の誕生：春信の浮世絵革命～

16	鈴木春信	若侍の身支度	明和2年(1765)	中判錦絵		
17	鈴木春信	花魁道中	明和3年(1766)頃	中判錦絵		
18	鈴木春信	水売り	明和2年(1765)	中判錦絵		
19	鈴木春信	やつし芦葉達磨	明和2-4年(1765-67)頃	中判錦絵		
20	鈴木春信	そうめん干し	明和3-5年(1766-68)頃	中判錦絵		
21	鈴木春信	五常 智	明和4年(1767)	中判錦絵		
22	鈴木春信	三十六歌仙 藤原元真	明和4-5年(1767-68)頃	中判錦絵		
23	鈴木春信	三十六歌仙 在原業平朝臣	明和4-5年(1767-68)頃	中判錦絵		
24	鈴木春信	やつし那須与一	明和3-5年(1766-68)頃	中判錦絵		
25	鈴木春信	笛を吹く若衆	明和4年(1767)頃	中判錦絵		
26	鈴木春信	伊勢物語 武蔵野	明和4年(1767)頃	中判錦絵		
27	鈴木春信	綿摘み娘と少年	明和4-7年(1767-70)頃	中判錦絵		
28	鈴木春信	夜の訪れ	明和4年(1767)頃	中判錦絵		
29	鈴木春信	馬上の若衆	明和4-5年(1767-68)頃	中判錦絵		
30	鈴木春信	六玉川 井出の玉川	明和5-6年(1768-69)頃	中判錦絵		
31	鈴木春信	六玉川 井出の玉川(後摺)	明和5-6年(1768-69)頃	中判錦絵		
32	鈴木春信	後朝の別れ(見立羽衣)	明和4-6年(1767-69)頃	中判錦絵		
33	鈴木春信	遊女と客(林間煖酒焼紅葉)	明和5年(1768)頃	中判錦絵		
34	鈴木春信	拳遊び(やつし王質)	明和5-6年(1768-69)頃	中判錦絵		
35	鈴木春信	松千歳の契り	明和5-6年(1768-69)頃	中判錦絵		
36	鈴木春信	風流五色墨 咫尺	明和5年(1768)頃	中判錦絵		
37	鈴木春信	風俗四季哥仙 五月雨	明和5年(1768)頃	中判錦絵		

図録番号	絵師名	作品名	制作年	判型・技法	展示期間	
					6/20-7/20	7/22-8/16
38	鈴木春信	鼓を打つ若衆	明和5年(1768)頃	中判錦絵		
39	鈴木春信	蚊帳を吊る母子	明和5-6年(1768-69)頃	中判錦絵		
40	鈴木春信	お波お初	明和6年(1769)	中判錦絵		
41	鈴木春信	浮世美人寄花 路考娘 瞿麦	明和5-6年(1768-69)頃	中判錦絵		
42	鈴木春信	浮世美人寄花 南の方 松坂屋内野風 藤	明和5-6年(1768-69)頃	中判錦絵		
43	鈴木春信	湖水の月(石山寺の紫式部)	明和4-7年(1767-70)頃	細判錦絵		
44	鈴木春信	文を受け取る遊女	明和(1764-72)後期	中判錦絵		
45	鈴木春信	『絵本春の錦』	明和8年(1771)	半紙本2冊		
46	絵師未詳	やつし三酸	明和3年(1766)	中判錦絵		
47	絵師未詳	山中、童子に問う女(尋隠者不遇)	明和(1764-72)後期	中判錦絵		
48	磯田湖龍斎	風流長哥八景 白たえの暮雪	安永元年(1772)頃	中判錦絵		
49	磯田湖龍斎	遠眼鏡を見る男女	安永2年(1773)頃	中判錦絵		
50	磯田湖龍斎	雛形若菜の初模様 角玉屋内みやと	安永4-5年(1775-76)頃	大判錦絵		
51	絵師未詳	鴨を襲う鷹	安永・天明(1772-89)期	正面版筆彩		
52	歌川豊春	浮絵十二段管弦の図	明和4-6年(1767-69)頃	横大判錦絵		
53	歌川豊春	浮絵深川永代涼之図	安永元年(1772)頃	横大判錦絵		
54	一筆斎文調	遊女花菊	明和(1764-72)末期	細判錦絵		
55	一筆斎文調	初代中村野塩の白拍子仏御前	明和7年(1770)	細判錦絵		

展示室5

56	一筆斎文調	二代目市川八百蔵	明和(1764-72)後期	細判錦絵		
57	伝・一筆斎文調	花見の男女	明和6-7年(1769-70)頃	横中判錦絵		
58	勝川春章	二代目市川八百蔵の曾我十郎	安永元年(1772)	細判錦絵		
59	勝川春章	二代目嵐三五郎の工藤祐経	安永6年(1777)	細判錦絵		
60	勝川春章	初代中村仲蔵の寺岡平右衛門	安永8年(1779)	細判錦絵		
61	勝川春章	忠臣蔵十一枚続 六だんめ	安永(1772-81)後期	中判錦絵		
62	勝川春好	二代目市川八百蔵の桜丸	安永5年(1776)	細判錦絵		
63	勝川春英	初代浅尾為十郎の寺岡平右衛門、 五代目市川団十郎の大星由良之助	寛政元年(1789)	細判錦絵2枚続		
64	勝川春英	忠臣蔵 九段目	寛政2年(1790)頃	中判錦絵		
65	北尾重政	今様踊絵尽 ほうらくのまい	安永(1772-81)期	小判錦絵		
66	北尾重政	やつし八景 粟津晴嵐	安永(1772-81)前期	中判錦絵		
67	北尾重政	恵比寿と子ども	安永(1772-81)期	大判錦絵		
68	北尾政演	当世艶風拾形図 遊女・芸者と廻しの女	天明(1781-89)・ 寛政(1789-1801)初期	中判錦絵		

～第3章 錦絵の展開：清長・歌麿・写楽—みずみずしい美人と個性的な役者たち～

69	鳥居清長	四季八景 菊秋后月	安永(1772-81)後期	中判錦絵		
70	鳥居清長	山王御祭礼 平川町 山本町 四季の華まんど	安永9年(1780)	中判錦絵		
71	鳥居清長	菖蒲の池	天明(1781-89)中期	大判錦絵2枚続		
72	鳥居清長	吉原の花見	天明5年(1785)	大判錦絵3枚続		
73	鳥居清長	源成之の席書	天明3年(1783)	大判錦絵		
74	鳥居清長	子宝五節遊 重陽	寛政(1789-1801)中期	大判錦絵		
75	鳥居清長	三代目沢村宗十郎と送りの女	天明3-4年(1783-84)頃	細判錦絵		
76	勝川春潮	秀句合四季之花 水仙	天明(1781-89)・ 寛政(1789-1801)初期	中判錦絵		

図録番号	絵師名	作品名	制作年	判型・技法	展示期間	
					6/20-7/20	7/22-8/16
77	勝川春潮	江都八景 角田川	天明(1781-89)・寛政(1789-1801)初期	中判錦絵		
78	勝川春潮	五節句 雛祭 丁子屋内巻の戸 このものかも	寛政3-4年(1791-92)頃	大判錦絵		
79	初代喜多川歌麿	高名美人見立車引	寛政5年(1793)頃	小奉書全紙判錦絵		
80	初代喜多川歌麿	歌撰恋之部 稀二逢恋	寛政5-6年(1793-94)頃	大判錦絵		
81	初代喜多川歌麿	青楼七小町 鶴屋内篠原 しのぶ うたの	寛政6-7年(1794-95)頃	大判錦絵		
82	初代喜多川歌麿	娘日時計 午ノ刻	寛政6-7年(1794-95)頃	大判錦絵		
83	初代喜多川歌麿	江戸六玉顔 此君業に賢し	享和2年(1802)頃	大判錦絵		
84	初代喜多川歌麿	八百屋お七 小姓吉三郎	享和3年(1803)頃	大判錦絵2枚続		
85	鳥文斎栄之	福人宝合 弁財天	寛政6年(1794)頃	大判錦絵		
86	鳥文斎栄之	見立山桜 丁子や千山	寛政8年(1796)頃	大判錦絵		
87	鳥文斎栄之	浄瑠璃十二段草子	寛政9-11年(1797-99)頃	大判錦絵5枚続		
88	鳥高斎栄昌	めんないちどり	寛政6-8年(1794-96)頃	大判錦絵3枚続		
89	礫川亭永理	越前屋内 和国	寛政(1789-1801)後期	大判錦絵		
90	栄松斎長喜	忠臣蔵八段目之図 三代目瀬川菊之丞の戸無瀬と四代目岩井半四郎の小浪	寛政6年(1794)頃	間判錦絵		
91	東雲	坂東亀次郎のお筆	寛政(1789-1801)末・享和(1801-04)期	大判錦絵		
103	初代歌川豊国	三代目瀬川菊之丞のお染と松本米三郎の久松	寛政8年(1796)	大判錦絵		
104	初代歌川豊国	風流芸者身振姿絵 はまむらや路考	寛政9-10年(1797-98)頃	大判錦絵		
105	初代歌川豊国	御殿の奥座敷	寛政4-5年(1792-93)頃	大判錦絵3枚続		
106	歌川豊広・初代歌川豊国	堀之内妙法寺恵方参之図	寛政12年(1800)頃	大判錦絵5枚続		

展示室6

92	東洲斎写楽	初代大谷徳次の奴袖助	寛政6年(1794)	大判錦絵		
93	東洲斎写楽	三代目沢村宗十郎の大岸蔵人	寛政6年(1794)	大判錦絵		
94	東洲斎写楽	三代目瀬川菊之丞の田辺文蔵女房おしづ	寛政6年(1794)	大判錦絵		
95	東洲斎写楽	谷村虎蔵の鷲塚八平次	寛政6年(1794)	大判錦絵		
96	東洲斎写楽	三代目大谷鬼次の江戸兵衛	寛政6年(1794)	大判錦絵		
97	東洲斎写楽	四代目岩井半四郎の重の井	寛政6年(1794)	大判錦絵		
98	東洲斎写楽	初代尾上松助の松下造酒之進	寛政6年(1794)	大判錦絵		
99	東洲斎写楽	三代目市川高麗蔵の志賀大七	寛政6年(1794)	大判錦絵		
100	東洲斎写楽	四代目松本幸四郎の山谷の肴屋五郎兵衛	寛政6年(1794)	大判錦絵		
101	東洲斎写楽	天王子屋里虹(二代目山下金作の大内屋仲居ゑび蔵おかね実は貞任女房岩手)	寛政6年(1794)	間判錦絵		
102	東洲斎写楽	碁盤を持ち上げる大童山	寛政7年(1795)	大判錦絵		

展示室7

～第4章 錦絵の成熟：北斎・広重―旅への憧れ・花鳥への眼差し～

107	渓斎英泉	江戸音曲歌合 新曲高尾懺悔	文政(1818-30)後期	大判錦絵		
108	渓斎英泉	娼妓三幅対 玉屋内小式部	文政(1818-30)後期	大判錦絵		
109	渓斎英泉	今様美人十二景 愛走がよさそう 金龍山浅草寺	文政5-6年(1822-23)頃	大判錦絵		
110	葛飾北斎	東海道五十三次 日本橋	文化4-5年(1807-08)頃	中判錦絵		

図録番号	絵師名	作品名	制作年	判型・技法	展示期間	
					6/20-7/20	7/22-8/16
111	葛飾北斎	東海道五十三次 蒲原	文化4-5年(1807-08)頃	中判錦絵		
112	葛飾北斎	雪中松に鶴	天保4年(1833)頃	長大判錦絵		
113	葛飾北斎	富嶽三十六景 甲州三島越	天保元-3年(1830-32)頃	横大判錦絵		
114	葛飾北斎	富嶽三十六景 凱風快晴	天保元-3年(1830-32)頃	横大判錦絵		
115	葛飾北斎	諸国滝廻り 下野黒髪山ぎりふりの滝	天保3-4年(1832-33)頃	大判錦絵		
116	葛飾北斎	諸国名橋奇覧 東海道岡崎矢はぎのはし	天保4-5年(1833-34)頃	横大判錦絵		
117	葛飾北斎	雪月花 隅田	天保4-5年(1833-34)頃	横大判錦絵		
118	葛飾北斎	雪月花 淀川	天保4-5年(1833-34)頃	横大判錦絵		
119	葛飾北斎	雪花月 吉野	天保4-5年(1833-34)頃	横大判錦絵		
120	葛飾北斎	詩哥写真鏡 清少納言	天保4-5年(1833-34)頃	長大判錦絵		
121	魚屋北溪	諸国名所 伊豆千貫樋	天保5-6年(1834-35)頃	横大短冊判錦絵		
122	魚屋北溪	諸国名所 武蔵野	天保5-6年(1834-35)頃	横大短冊判錦絵		
123	窪俊満	とりかへばやものかたり 御丁のかたびら	文化(1804-18)期	色紙判錦絵(摺物)		
124	岳亭	大阪天満宮祭礼之図	天保4-5年(1833-34)頃	横大判錦絵		
125	岳亭	一陽連江戸名所見立十二支 巳 池の端	文政(1818-30)後期	色紙判錦絵(摺物)		
126	岳亭	一陽連江戸名所見立十二支 戌 目黒	文政(1818-30)後期	色紙判錦絵(摺物)		
127	初代歌川国貞	大坂道頓堀芝居楽屋ノ図	文政4年(1821)	大判錦絵3枚続		
128	歌川国芳	風俗女水滸伝 百八番之内 林冲	文政(1818-30)末期	色紙判錦絵(摺物)		
129	歌川国芳	れつぶでん 加賀千代	天保14-弘化2年 (1843-45)頃	団扇判錦絵		
130	歌川国芳	かごのとりすゞめいろどき	弘化2-3年(1845-46)頃	団扇判錦絵		
131	初代歌川広重	東都名所 亀戸天満宮境内雪	天保3-5年(1832-34)頃	横大判錦絵		
132	初代歌川広重	諸国名所 宇治川ほたるがりの図	天保6-7年(1835-36)頃	団扇判錦絵		
133	初代歌川広重	氷上の鴛鴦	天保3-6年(1832-35)頃	中短冊判錦絵		
134	初代歌川広重	鴨	天保3-6年(1832-35)頃	中短冊判錦絵		
135	初代歌川広重	忠臣蔵 八段目	天保6-8年(1835-37)頃	横大判錦絵		
136	初代歌川広重	富士川上流の雪景	天保13年(1842)頃	大判縦2枚続		
137	初代歌川広重	六十余州名所図会 阿波 鳴門の風情	安政2年(1855)	大判錦絵		
138	初代歌川広重	名所江戸百景 深川木場	安政3年(1856)	大判錦絵		
139	初代歌川広重	名所江戸百景 深川洲崎十万坪	安政4年(1857)	大判錦絵		
140	(諸家)	千社札貼込帖	天保-慶応(1830-68)期	5帖		

～第5章 上方の錦絵：流光斎・長秀—ありのままに描く～

141	北尾雪坑斎	『彩色画選』	明和4年(1767)	大本3冊		
142	翠釜亭	『翠釜亭戯画譜』	天明2年(1782)	大本1冊		
143	流光斎如圭	初代尾上新七の一色結城守	寛政5年(1793)	細判錦絵		
144	流光斎如圭	二代目助高屋高助の黒船忠右衛門	文化2年(1805)頃	紙本着色		
145	松好斎半兵衛	二代目嵐三五郎のこそべの友春	寛政7年(1795)	細判錦絵		
146	松好斎半兵衛	三代目中村歌右衛門の花園みちつね	文化3年(1806)	細判錦絵		
147	蘭好斎	七代目片岡仁左衛門のから木政右衛門、 初代嵐猪三郎のいしどめ武助	文化8年(1811)	細判錦絵2枚続		
148	有楽斎長秀	二代目嵐吉三郎の猿まはし与次郎	寛政10年(1798)	細判合羽摺		
149	有楽斎長秀	二代目沢村田之助のこし元千鳥	文化4年(1807)	八角団扇判合羽摺		
150	絵師未詳	俳優姿錦絵	天保3-6年(1832-35)頃	大判錦絵		

三井記念美術館所蔵の工芸品—夏によせて

番号	作品名	作者	制作年代	展示期間
----	-----	----	------	------

展示室1

K1	能管 銘音羽・音羽瀧蒔絵笛筒・音羽山時鳥蒔絵箱	能管:作者不詳 笛筒・箱:象彦(八代西村彦兵衛)製	昭和15年(1940)	全期間
K2	自在昆虫置物	高瀬好山製	大正～昭和時代・20世紀	全期間
K3	八橋蒔絵螺鈿硯箱	象彦(八代西村彦兵衛)製	昭和時代・20世紀	全期間
K4	櫛象嵌茶具篋箱	十二代飛来一閑作	明治時代・19世紀	全期間
K5	罌粟蒔絵茶箱		江戸時代・17世紀	全期間
K6	紫陽花蒔絵茶箱		江戸時代・19世紀	全期間
K7	黒漆塗爪紅たばこ盆・青交趾金菊文火入	火入:永樂保全作	江戸時代・19世紀	全期間
K8	腰差たばこ入	緒締:永樂保全作	江戸時代・19世紀	全期間
K9	色絵団扇形食籠	永樂和全作	江戸時代・19世紀	全期間
K10	青磁獅子蓋燗鍋	燗鍋:立松山城作	19～20世紀	全期間
K11	鶴亀鹿蒔絵三組盃	下絵:円山応挙筆	江戸時代・19世紀	全期間

展示室2

K12	染象牙果菜置物	安藤緑山作	大正～昭和時代・20世紀	全期間
-----	---------	-------	--------------	-----

展示室3：茶道具取り合わせ

唐山水	橋本雅邦筆	明治32年(1899)	全期間
木地釣瓶水指		江戸時代・17世紀	全期間
祥瑞洲浜茶碗		明時代・17世紀	全期間
凡鳥棗 藤村庸軒好	初代中村宗哲作	江戸時代・貞享4年(1687)	全期間
竹茶杓 銘 松無古今色竹有上下節	啐啄斎作	江戸時代・18世紀	全期間

次回展覧会のご案内

特別展 蔵王権現と修験の秘宝

2015年8月29日(土)～11月3日(火・祝)

休館日 月曜日・10月13日(火) (ただし、9月21日(月・祝)・10月12日(月・祝)は開館)

